



障害のある

埼玉高等学校教職員組合 くじら会議 学習会

10代のための困りごと解決ハンドブック



松波めぐみさん 講演会



特別支援学校で使われる教科書には、「希望の進路実現のために早寝早起きをしよう」「お手伝いをしよう」「身だしなみを整えよう」といった生活指導のような文言が並ぶ。そんな中、画期的な書籍が4月に発刊された。ほとんどの項目が見開き2ページで完結していて、その内容も「SNSで知り合った人とどう付き合ったらいい?」「恋人に自分の障害について話したほうがいい?」「受験時の合理的配慮をどう準備したらよい?」等々、本当の意味での10代の生活に根ざしたトピックスが盛りだくさん。今回の学習会では著者である松波めぐみさんにこの本を作った背景や、大学での研究テーマ、差別解消法から、人権教育にいたるまで深掘り講演いただきます。ぜひ、多くの方のご参加お待ちしております。



松波めぐみさん

1967年兵庫県生まれ。

1999年に大阪大学大学院人間科学研究科に進学。人権教育専攻だったが、「障害学」に出会う。自立生活センターの介助者をしながら、研究を行ってきた。

2008年3月 大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程 単位取得退学。2009年から2015年まで、京都府で障害者差別解消条例をつくる運動に、事務局員として携わる。2024年より、大阪公立大学アクセシビリティセンター特任准教授として、障害のある学生への合理的配慮にかかわる仕事を行っている。

単著に『「社会モデルで考える」ためのレッスン』（生活書院）、編著に『障害のある10代のための困りごと解決ハンドブック』（現代書館）、『障害のある先生たち』（生活書院）、『人権教育総合年表』（明石書店）、共同執筆したものに『差別のない社会をつくるインクルーシブ教育』（学事出版）、『よくわかるジェンダー・スタディーズ』（ミネルヴァ書房）、『セクシュアリティの障害学』（明石書店）などがある。

■ 日 時：2025年 10月4日（土） 14:45～16:45

（くじら会議 13:00～14:30）

■ 場 所：武蔵浦和コミュニティセンター第10会議室

■ 問い合わせ：埼玉高等学校教職員組合（組合員でない方の参加も可能です）

メール：saikojtu@maple.ocn.ne.jp

TEL:048-823-4071 FAX:048-823-4072